

当番弁護士30年 ～これからの改革課題と展望～

2022年 9月6日(火) 17時30分～20時

事前
申込制

会場／弁護士会館2階講堂「クレオ」BC ※先着50名
オンライン配信／ IBM Video Streaming*

お申し込みは！または二次元コードから
<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/tb30mo/0906toban/>



1992年10月に当番弁護士制度が全国展開を始めてから30年が経過します。
当番弁護士制度は市民の支持を得て、被疑者国選制度の実現など刑事司法改革を推進する力となりました。他方で、逮捕段階の公的弁護制度など弁護人の援助を受ける権利の保障のために実現すべき課題は多く残されています。

そこで、この節目に、改めて当番弁護士制度の取組を振り返るとともに、被疑者・被告人の権利保障拡充に向けた刑事司法制度改革の必要性を、広く市民の皆様や会員の方に知っていただけるよう、本集会を開催します。

◆報告『当番弁護士制度の発足と発展』

- (1) そのとき、弁護士会はどう動いたか
山口 健一さん 国選弁護本部副本部長（大阪弁護士会）
- (2) そのとき、裁判所はどう動いたか
村瀬 均さん 当時の最高裁判所事務総局刑事局第二課長（神奈川県弁護士会）
- (3) そのとき、市民はどう動いたか
大門 秀幸さん 当番弁護士制度を支援する会・大阪 元事務局長

◆講演「当番弁護士制度の意義と刑事司法改革」

大出 良知さん 九州大学・東京経済大学名誉教授（東京弁護士会）

◆パネルディスカッション「当番弁護士とこれからの改革の課題と展望」

パネリスト 大出 良知さん 九州大学・東京経済大学名誉教授（東京弁護士会）
高見 健次郎さん 国選弁護本部副本部長（金沢弁護士会）
有働 悠一さん 同事務局次長（秋田弁護士会）
長沼 正敏さん 同委員（埼玉弁護士会）
コーディネーター 岩井 羊一さん 同本部長代行（愛知県弁護士会）

◆当番弁護士広報動画の上映

主催：日本弁護士連合会 お問合せ先：日本弁護士連合会法制部法制第二課 03-3580-9948

*このイベントの様子はIBM video streamingにて動画配信いたします。

インターネットに接続できる環境があれば、個人のパソコンから下記URLにアクセスすることで、どなたでも視聴可能です。

同日会場にお越しになることが難しい方は、ぜひこちらをご覧ください。

IBM video streamingの配信URLはこちら <https://video.ibm.com/channel/nichibenren>

**お申込みに当たっての御注意

御提供いただいた個人情報は、日本弁護士連合会の個人情報保護方針に従い厳重に管理し、本勉強会の運営のために利用します。

また、この個人情報に基づき、日本弁護士連合会又は日本弁護士連合会が委託した第三者から、シンポジウム等のイベントの開催案内、書籍の御案内その他当連合会が有益であると判断する情報を御案内させていただくことがあるほか、個人情報は、統計的に処理・分析し、その結果を個人が特定されないよう統計情報として公表することがあります。

日本弁護士連合会では、シンポジウムの内容を記録し、また、成果普及に利用するため、会場での写真・映像撮影及び録音を行っております。撮影した写真・映像及び録音した内容は、日本弁護士連合会の会員向けの書籍のほか、日本弁護士連合会のホームページ、パンフレット、一般向けの書籍等にも使用させていただくことがあります。撮影されたくない参加者の方は担当者に申し出てください。